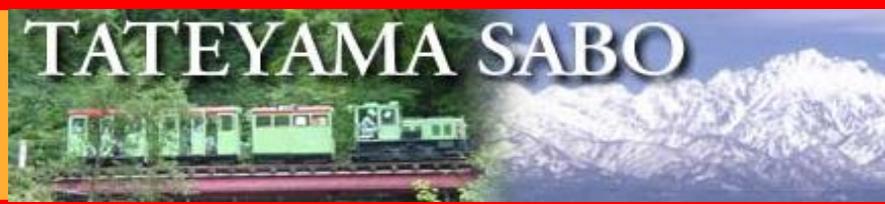


『富山平野を守る！』立山カルデラ上山式を開催



『立山カルデラ上山式』が6月2日（月）9時から立山砂防事務所にて、水谷出張所職員と立山砂防事務所職員が参加して開催されました。

これから10月末までの約5ヶ月間、立山カルデラの最前線という厳しい環境の中で家族と離れて合宿生活を送りながら働くことになる水谷出張所職員に、石田事務所長から激励の言葉が送られました。これを受けて新谷水谷出張所長が工事関係者の安全と健康に留意しながら工事を完了して無事下山することを宣誓し、事務所職員の見送りを受け水谷へ出発しました。

今年は残雪が多く、有峰林道の一般供用や砂防工事専用軌道（通称：トロッコ）の全線開通にも影響がでています。



上山式の様子(立山砂防事務所)



石田事務所長より激励の言葉

健康で、安全に、思いやりと感謝の気持ちを忘れず、真摯に業務にあたってください。事務所がしっかりバックアップします。閉塞された厳しい現場条件ですが、病気や事故がないよう気を付けて元気に下山して下さい。

安全に気をつけて、工事の進捗が図れるように楽しく業務を行います。また、インフラDX等の充実を図ります。直轄砂防100年となる記念の時期に業務に携われる事を誇りに思います。健康に留意し、秋にはみんなで元気に下山します。



事務所職員の見送りを受け出発！



上山する水谷出張所職員



新谷出張所長による宣誓



元気で行ってらっしゃい！



カルデラ内の残雪状況(令和7年5月13日撮影)